

平成26年度「美術作品鑑賞教室」出張講座 開催要項

1 目的

本講座は、県立美術館の館長をはじめ学芸課職員（統括マネージャー、学芸員）が、所蔵作品や開催する特別展について、公民館や生涯学習センターなどで、見どころをわかりやすくご紹介するプログラムです。地域における鑑賞活動の支援、相互交流の促進を目指して実施します。

2 主催

広島県立美術館

3 実施期間

平成26年5月20日(火)～平成27年3月20日(金)

4 会場

県内の公民館、ホール、生涯学習センター、学校など

5 実施メニュー（詳細は別紙1をご覧ください）

A 館長トーク

館長 越智裕二郎が美術館マネジメントと専門研究分野(南蛮美術)についてお話しします。

B コレクション・トーク

当館所蔵作品や美術館の仕事について、学芸課職員（統括マネージャー・学芸員）がわかりやすくご紹介します。

C 特別展のためのとくべつ講座

平成26年度に開催する特別展に関連する講座内容で、担当学芸員が展覧会の魅力をご紹介します。

（開催計画等については当館ホームページ <http://www.hpam.jp/>を併せてご参照ください。）

6 所要時間

1時間程度（ご希望に応じます）

7 申込方法・申込期限

別紙2の申込書に必要事項をご記入の上、平成27年2月6日(金)までに、Faxまたは郵送にて、随時、お申込ください。先着順に受け付けます。開催枠（年間40回程度）に達した場合や日程調整不能の場合はお断りすることがあります。

8 その他

講演料無料（講師の派遣にかかる旅費は、当館が負担します）。

パソコン・プロジェクターをご用意ください。

9 申込先

広島県立美術館 学芸課 宮本

〒730-0014 広島市中区上幟町 2-22

Tel. 082-221-6246 / Fax 082-223-1444

(別紙1)

平成26年度「美術作品鑑賞教室」出張講座 実施メニュー

A 館長トーク

講師：広島県立美術館館長 越智裕二郎

1 「敷居の低い美術館」づくり

広島県立美術館は平成23年度より改革プランをつくって、変わろうとしています。

平成23年4月に専任館長として赴任した越智裕二郎の、「おらが街の美術館」構想と改革苦労ばなし。

2 「日本美術と海外交流 一桃山・江戸初期を中心に」

石見銀山を中心に、銀や金が日本から湧いて出ていた時代があり、それを求めてポルトガル船やスペイン、イギリス、オランダ船が九州に来航していた時代があります。はじめて接した西洋文化を受けて生まれた南蛮美術やはるかなヨーロッパでもてはやされた日本漆器などのものがたり。

B コレクション・トーク

1 風景画を楽しむ

講師：主任学芸員 角田新

小林和作や中西利雄など、当館の所蔵する作家にも魅力的な風景画を描いた画家が数多くいます。しかし一口に風景画といっても、その捉え方や切り口、そこから見えてくる世界などは、とても幅広く、それぞれに魅力的です。そうした作品の楽しみ方や読み解いていく手がかりなどを当館の所蔵する近代洋画の代表作からご紹介します。

2 水彩画の魅力

講師：主任学芸員 角田新

南薫造や中西利雄など、当館の所蔵する作家には水彩画の普及に大きく貢献した作家が少なくありません。水彩画はその手軽さから、油絵などよりも1段低い表現とみられがちですが、実際には水彩画ならではの工夫や魅力にあふれています。油絵の力強さにも負けない水彩画を求めた中西利雄、水彩らしい柔らかな表現を追求した南薫造など、当館の所蔵する水彩の作品を通して、水彩に取り組んだ人々の魅力あふれる人物像にも触れながら、水彩画の魅力をご紹介します。

3 油絵を見る楽しみ～鬚光(あいみつ)の作品を中心に～

講師：主任学芸員 藤崎 綾

北広島町出身の鬚光(1907-1946)は、教科書で紹介されるなど、日本近代洋画史を代表する画家です。さまざまな描き方に挑戦した鬚光の作品を中心に、油絵を見る楽しみをご紹介します。

4 自画像の魅力

講師：主任学芸員 藤崎 綾

岸田劉生や佐伯祐三など、日本には魅力的な自画像を描いた画家が数多くいます。肖像画のなかでもひととき魅力的な画家の自画像を、近代洋画の代表作を中心にをご紹介します。①一般対象 ②子ども対象 の2種があります。

5 鬚光(あいみつ)

講師：主任学芸員 宮本真希子

平成19年度に開催した「鬚光展」(北広島町出身の画家・鬚光(1907-1946)の回顧展)に際して教育普及用に作成したアートカードゲームとプレゼン付きレクチャー。主として小学生対象。

6 ダリって誰?

講師：学芸員 山下寿水

20世紀を代表する奇想の画家、サルバドール・ダリ(1904-1989)。広島県立美術館所蔵の「ヴィーナスの夢」を中心に、「無意識」の世界を描き続けたダリの画業をご紹介します。

- 7 美術の行方^{ゆくえ}～アート・ヒストリーの過去・現在・未来 講師：学芸員 山下寿水
アートはいかに生まれ、いかに進化してきたのか。エルンスト、ダリ、マン・レイ等、当館の所蔵作家を中心に据え、西洋美術がいかに変貌を遂げてきたかをたどります。
- 8 野外彫刻をめぐる旅～広島平和記念公園から 講師：主任学芸員 石川哲子
物語性を帯びたユニークな造形で知られる尾道市出身の圓鋸勝三(えんつばかつそう・1905-2003)の彫刻や、イサム・ノグチの平和大橋をはじめとする平和記念公園周辺のモニュメントをスライドで巡ります。
- 9 厳島神社の工芸品 講師：学芸統括マネージャー 向田裕始
広島県には世界遺産に登録されている厳島神社があります。神社には平安時代後期以来の数多くの工芸品が奉納されています。当館所蔵品のうち厳島に関連する作品を参照しつつ、これらの歴史的背景や意義についてご紹介します。
- 10 びじゅつかんのおしごと(こども向け) 講師：主任学芸員 福田浩子
美術館では様々な種類のスペシャリストたちが働いています。この講座では、美術館学芸員という仕事を紹介すると共に、学芸員のなり方、その他の美術館で働く人々にアプローチします。※生徒・学生向けですが、一般向けでも大丈夫です。
- 11 工芸作品を守る～たかが紐結び、されど紐結び 講師：主任学芸員 福田浩子
美術作品は永く伝えていくために、厳重に保管・輸送されます。この講座は、陶磁器や漆器といった工芸作品を収める「箱」を中心としたお話と、誰でも知っているのに奥深い「紐結び」(体験)の2部構成で行います。
- 12 シルクロードの工芸と民族衣装 講師：主任学芸員 福田浩子
古来多くの民族が栄枯盛衰を繰り返した中央アジアには、多くの民族が独自の文化を持っています。本講座では、シルクロードで栄えた工芸について、ウズベク人、トルクメン人の民族衣装を中心にわかりやすくお話します。
- 13 布をめぐるミクロとマクロのおはなし(糸紡ぎ実演付き) 講師：主任学芸員 福田浩子
誰もが身にまとっている衣服はさまざまな布で作られています。このコースでは、布とは何か、糸はどうやって布になるのかを超拡大映像などを使用して目で見て学びます。また、糸が出来る様子を、講師の実演によりご覧いただきます。
- 14 文化体験「シルクロードのパラオを作って食べよう！」講師：主任学芸員 福田浩子
中央アジアの広い地域で、客人を招くときに欠かせない料理である炊き込みご飯パラオ(オシとも言う)。国内ではめったに食べられないパラオをみんなで作って、味わってみませんか(カレーとは違います。辛くありません)。昨年度好評につき今年も実施します。
必要なもの＝調理室(水道とコンロ必須)、調理道具(蓋付きの鍋<ごはんが炊ける>、木ベラなど)、食材(米、ニンジン、タマネギ、トマト、肉、塩、サラダ油)、食器など
- 15 漆芸家・六角紫水 講師：主任学芸員 宮本真希子
平成20年度「六角紫水展」開催時に作成したプレゼン付きレクチャー。広島出身の近代漆芸のパイオニア・六角紫水の生涯を当館所蔵品を含む主要作品でたどります。小学校高学年向け(漆の歴史をあわせて所要時間45分)も有り。
- 16 日本漆芸史 講師：主任学芸員 宮本真希子
当館は広島県から近代漆芸の巨星・六角紫水を輩出したことなどから、近代漆芸の優品を所蔵しています。日本の誇る伝統文化・漆芸の歴史を概観し、あわせて当館所蔵品を紹介いたします。

17 模様（文様）でつながるアジアの心

講師：主任学芸員 宮本真希子

工芸品に施された模様（文様）は生活を彩るとともに、しばしば人々の願いが表されています。そして時空を遠く離れていても、人間の願いには強く共感しあえるものがあり、模様（文様）にも類似性が認められます。当館所蔵のアジアと日本の工芸品を例にとり、模様（文様）に託された人々の願いを考えます。

18 美術作品を通して郷土・瀬戸内について学ぶ

講師：主任学芸員 宮本真希子

瀬戸内海の魅力は、多島海など自然の美しさをはじめとして、人々が住み、手を加えることで磨かれ、海上交通の往来などによって歴史や文化が積み重ねられてきたところにあります。描かれた瀬戸内の風景や、瀬戸内から生み出された工芸品などを通して、私たちの郷土、瀬戸内について学びます。

C 特別展のためのとくべつ講座

1 平山郁夫展-文化財赤十字への道-

展覧会会期：4月8日（火）－6月1日（日） 講師：主任学芸員 藤崎 綾

本展では、広島県生口島出身の日本画家・平山郁夫（1930-2009）の幼少期から晩年までの画業を約80点の本画やスケッチで紹介。あわせて「文化財赤十字」構想にも焦点を当て、広範な活動の軌跡をたどります。

2 ムーミンママのお料理に挑戦！～ムーミン展にちなんで

展覧会会期：8月8日（金）－9月6日（土） 講師：主任学芸員 福田浩子

ムーミン童話の原作者トーベ・ヤンソンの生誕100年を記念し、日本初公開を多数含む約200点の原画・習作等を紹介する、最大規模のムーミンの展覧会の開催にちなんで今年限定講座。フィンランド料理でもある「ムーミンママのパンケーキ」または「ヤンソンさんの誘惑」を作って味わってみませんか（共にオープンを使用します）。※実施は7月末まで。

3 ポーラ美術館コレクション モネ・ルノワールからピカソまで

展覧会会期：9月13日（土）－11月9日（日） 講師：主任学芸員 石川哲子

19世紀フランス印象派の画家から、セザンヌ、ファン・ゴッホ、マティス、ブラック、ピカソまで、近代西洋絵画の流れを展覧会の出品作品を中心にたどります。

4 広島が生んだデザイン界の巨匠 栄久庵憲司の世界展

展覧会会期：11月18日（火）－12月23日（火・祝） 講師：主任学芸員 角田新

モダンデザインと東洋思想を融合させながら「人」と「道具」のあるべき関係をデザインによって提案し続けてきた、広島出身のインダストリアル・デザイン界の世界的巨匠・栄久庵憲司（1929-）のモノづくりの世界を紹介します。

5 ジャパン・ビューティー-描かれた日本美人-

展覧会会期：1月2日（金）－2月15日（日） 講師：（調整中）

これまで知られることのなかった個人コレクションから、美人画の三大巨匠、上村松園、鏑木清方、伊東深水を初め、竹久夢二、北野恒富、甲斐庄楠音など、近代の代表的日本画家による美人画の名作を体系的に紹介します。

6 第61回日本伝統工芸展

展覧会会期：2月25日（水）－3月15日（日） 講師：主任学芸員 宮本真希子

日本の伝統工芸品の素材及び技法に着目した2種の内容。

技法編（一般対象）所要時間60分／素材編（小学校高学年対象）所要時間30分

(別紙2)

平成26年度「美術作品鑑賞教室」出張講座 開催申込書

平成 年 月 日

団体名		
代表者名		
団体所在地および連絡先	住所 〒 電話番号	Fax番号
担当者名		
担当者連絡先	住所 〒 電話番号 E-mail	Fax番号
実施会場名		
会場所在地および連絡先	住所 〒 電話番号	
講座希望コース名		
開催希望日時	第1希望	月 日 ()
	第2希望	月 日 ()
	第3希望	月 日 ()
参加者数(予定)	人	
備考(連絡事項等)		